

A.P.S.推進会議

-Action for Public Space

公益社団法人 日本都市計画学会 研究交流事業
-地域デザイン戦略に基づくまちづくり推進会議-

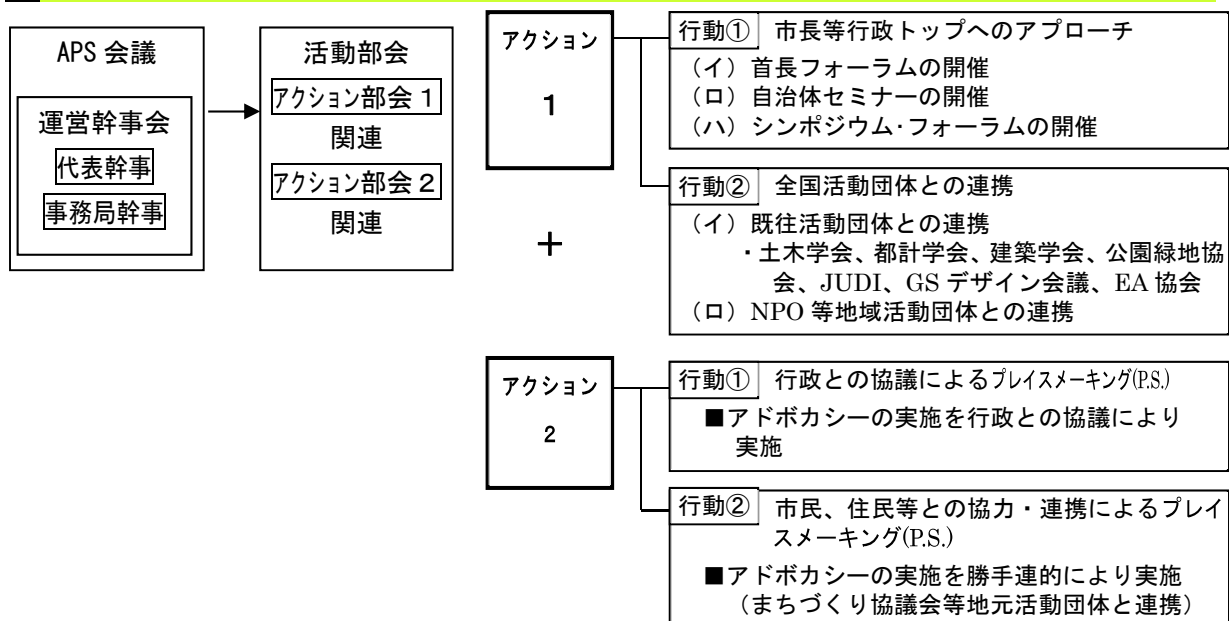
1 目的

- ・都市の創造的で魅力的な空間形成は、様々な努力にも拘わらず、必ずしも有効な広がりを実感できていない。地域のデザイン力の積極的・創造的な活用で、都市・地域固有の産業・文化・技術を基盤とする新たな価値が創造され、市民や住民が共有し、実感できる楽しく、豊かな、都市・地域空間が生まれるものとする。
- ・このような議論の下、APS 推進会議ではまちづくりに係わる多様な担い手の連携と協働により、まち中の公共的空間の再生・活用をめざし、具体的地区における活動の提案や支援を行い、これらを通じて全国的諸活動と連携して、魅力ある創造的な都市地域・空間の再興をはかることを目的として活動を実施している。

2 活動内容

- 1) 地方自治体に対し、公共的空間の再生・活用に向けての提案（アドボカシーの実施）や、人材育成、再生・活性化に向けた先行プログラムの協働構築事業
- 2) 公共的空間の再生・活用やエリアマネジメント活動に係わる全国各地域の NPO 等活動団体への支援・連携活動事業
- 3) 公共的空間の再生・活用に係わる全国や海外等の活動情報や、国施策方向等の情報の収集整理とこれら情報発信と普及活動事業
- 4) 上記活動に係わる国、自治体等よりの委託業務事業
- 5) 上記活動に係わるセミナー、フォーラム等の開催と普及活動事業
- 6) 上記活動に係わる多様な活動主体との連携に係わる活動事業

4 運営体制



5 活動実績

(1) 日本都市計画学会 全国大会・シンポジウムに参加 <アクション1>

- ① 平成 28 年 11 月(東洋大学)

(2) 「都市+デザイン」フォーラムの実施 <アクション1>

① 平成 28 年度は以下のデザインフォーラムを実施

- No9 平成 28 年 6 月 21 日(火) 福井恒明 法政大学教授
- No10 平成 28 年 7 月 28 日(木) 岸井隆幸 日本大学教授
- No11 平成 28 年 9 月 29 日(木) 飯田爾雅 昭和設計(株)都市デザイン室室長、NPO 法人静岡都市デザイン機構理事兼事務局長
- No12 平成 28 年 11 月 24 日(木) 阪井暖子 東京都都市整備局市街地整備部企画課
- No13 平成 29 年 1 月 20 日(金) 佐々木政雄 (株)アトリエ74建築都市計画研究所代表
- No14 平成 29 年 3 月 23 日(木) 遊佐謙太郎 三菱地所(株)

(3) 行政との意見交換会及びプレイスメイキングの実施 <アクション2>

① 静岡部会

- ・平成 27～28 年度 青葉通りにおけるプレイスメイキングの実施

② 板橋部会

- ・平成 27 年 高島平プロムナードに関する提言書を提出
- ・平成 28 年 高島平プロムナード整備に関する WG に参加

③ 千代田部会

- ・平成 27 年 APS 推進会議デザインフォーラムにおいて山口副区長よりプレゼンテーション
- ・平成 27～ 第 1 回～第 7 回 意見交換会実施

日本橋川沿川地区の公共的空間を対象とした具体的な利活用計画を実施することとなった。